

## 鴨沂高等学校同窓会 理事会 議事報告（要約）

開催日時：2015（平成27）年11月8日（日）15:00～17:00

場 所：鴨沂会館新館1階

出 席：理事21名および他1名 計22名

議 長：山崎理事長

### 資 料

- ①会計報告：2014（平成26）年4月1日～2015（平成27）年3月31日
- ②会計監査報告書
- ③特別会計の部の修正予算（案）
- ④校舎建替えのために立ち上げた3委員会（配属名簿）

### 佐々木会長からの挨拶・報告

- ・募金事業収入が増加してきていることから適切な額を定期預金へ移動する。
- ・6月27日、第9回関東支部総会に出席し、募金事業についてもアピール。
- ・9月3日、母校文化祭2日目に見学し、PTAバザーに1万円を寄贈。
- ・9月26日、14期の同期学年会に参加し募金事業についてもアピール。その後当同期会から寄付をいただいた。

### 藤井校長からの挨拶・報告

- ・校舎改築工事に関して、今回解体した校舎が建築された80年前よりも、地盤をかなり深く掘削したことで墓地跡が出現し、墓石が約600基見つかった。約300基は文化財として保存される方向となっている。今のところ完成予定は平成28年12月を目指している。（\*）
- ・定時制が次の春から募集を停止することとなった。
- ・京都府がフランスのラングドッグ・ルシヨン州と友好提携を締結したことで、来年2月に18人の高校生が日本語勉強のために本校にくる予定。
- ・次年度の新入学生は5クラスから6クラスとなり、人数は240人規模で、中規模高校になって行く。
- ・女学校時代の映像資料が保管されてきたが、DVDにするための予算で年度末までにできる予定。
- ・東京出張の折に同窓会関東支部23期会に顔出しができ同窓会記念事業のPRをした。
- ・京都府立高等学校PTA連合会から来年度に加盟できる内諾を得た。
- ・生徒の狂言観賞会では、1期卒理事で大蔵流の木村 要氏に今年度もお世話になった。

（\*）【理事会としての追記】2015（平成27）年12月中旬に、校舎改築工事に関して土壌改良の追加工事が生じたため完成時期が1.5年程度遅れる、との報があった。

## 報告事項

### ◇会計報告

- ・資料①に基づき前年度の事細かな説明を添えた報告があった。
- ・新入学生からの「入会金収入」の勘定科目を今年度から新設することで自ずと予算計上もすることの報告があった。

### ◇会計監査報告

- ・監事から資料②を添えて、前項の会計報告が適正であることの報告があった。

### ◇特別会計の部の修正予算について

- ・資料③に基づき、募金収入を予算に計上すること、一般会計からの繰入金を出金として戻すこと、の報告があった。

### ◇事務局からの報告

- ・募金趣意書 Vol. 2 (カラー印刷チラシ) を増刷し請求ある数人の理事へ送った。残部を確保しているのでドンドン請求して欲しい。
- ・36期生一人の同窓生からの要望で学年同窓会開催のための当学年名簿貸出しの際にも、前述募金チラシなどを渡し協力を依頼した。36期は理事不在なので、まずは連絡係を頼み了承を得た。
- ・様々な募金活動によると思われるが、同窓生以外の方からも寄付をもらっている。
- ・募金チラシの1回目印刷に無かった「1口 2000円」の語句を、理事からの要望もあり2回目印刷の時には入れ、今はその在庫がある。

## 審議事項

1. 記念事業を推進のための準備委員会の立ち上げについて
2. 建替えのために立ち上げた3委員会の発展的統合について

### ◇資料④を参照し、上記1.と2.は関連がある事項として審議した。

### ◇後記の意見を経て次の議決をした。

- ・準備委員に本日出席の理事の中から5名を選出する。
- ・後日、準備委員会を開催し、理事以外の方も対象に人選と就任依頼を行い、総勢10～15名くらいの実行(または推進)委員会の体制を整え、3委員会はここへ統合集約する。

## 意見の要点

### ◇募金活動関係

- ・募金活動について同期会などで話すと、知らない同窓生が大変多い。…意見多数
- ・全ての会員へ郵便等で周知徹底すべき。但し費用対効果の問題など、賛否両方の意見が何人もの理事から出た。
- ・会報や記念冊子の発行で、協賛広告を得る企画を検討すべきでは。
- ・向こう1～2年で同期会の開催予定があるので、その際にアピールする。…意見多数
- ・同期会の出席者へというまえに、案内状送付の段階でアピールできないか。
- ・同期会開催の予定がない場合、これをキッカケに開催してはどうか。
- ・同期会開催を計画した場合、名簿に関して事務局の協力がほしい。
- ・理事がいない期への対策を真剣に検討すべきでは。
- ・一定金額以上の寄付者については、感謝状を出すなどの検討が必要。
- ・同期有志での忘年会でもアピールするし、同窓生の親へもアピールして行く。
- ・緞帳(横幕型)の絵画を示すことができるとアピールしやすくなるが。
- ・「緞帳の糸1本があなたの寄付で出来ている」思いをアピールして行く。

### ◇その他

- ・これからの委員会は少人数で物事を早く決め、スピードアップを図るよう望む。
- ・募金収入実績の規模段階ごとを反映させた記念事業テーマの順位付けをしておくべきでは。
- ・一般会計が痩せていくことに憂慮する。
- ・校舎改築完成時は、同窓会としての式典や見学会の開催の計画を望む。